# 2023 年度

# 看護師特定行為研修

# 募集要項



社会医療法人共愛会 看護師特定行為研修

〒804-0092 北九州市戸畑区小芝2丁目5番1号

TEL/FAX: 093-871-6069

Email: n-tokutei@kyoaikai.com

# I. 看護師特定行為研修の概要

#### 1. 教育理念

高度な専門的知識と技能を身につけ判断ができる特定行為を実践する自律した看護師を育成する。

#### 2. 教育目的

実践的な理解力や思考力、判断力を備え、高度な専門的知識と技能を身につけ医師をサポートする とともに、チーム医療のキーパーソンとしての役割と安全な医療を提供する。

#### 3. 教育目標

高度な看護実践に向けて、臨床病態(症状とメカニズム)について理解を深め、患者の身体を総合的に把握するための専門的知識を習得し、患者に対する援助方法や正常な機能へ戻すための方法について自ら考え、対策を立て、対処できる人材を育成する。

# 4. 本機関における特定行為研修の特徴

厚生労働省の提示する教育カリキュラムに則り、講義・演習・実習により構成する。

- 1) 「共通科目」と4の「区分別科目」を実施する。
- 2) 令和元年以降の厚生労働省省令の一部改正により、現場での活用に資する、実施頻度の高い特定行為の領域別パッケージとして開講する。

在宅・慢性期領域パッケージ

術中麻酔管理領域パッケージ

- 3) 研修形態は、e ラーニングでの講義と演習、実習と連携協力施設における臨地実習で構成する。
- 4) 臨地実習は、研修修了後の受講者の活動状況を踏まえ、自施設(受講者の所属する施設)での実習を基本とする。講義や演習での学んだ内容を基盤として主に実技を中心に学ぶ形式とする。実習においては、医療安全に十分留意し指導者の指導の基、患者に対する特定行為の実践を含めるものとする。また、自施設での実習が困難な場合は、本機関で指導が受けることができる。
  - ※「特定行為」とは、診療の補助であって、看護師が手順書により行う場合には、実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされるものとして厚生労働省省令で定められるものをいう。
  - ※ 自施設実習を行うためには、当該施設が当機関の協力施設として、協力体制(指導者、医療 安全管理、緊急時の対応、患者への同意説明体制、該当症例数の確保等の要件を満たす体制) に関する書類を厚生労働省に提出する必要がある。

#### 5. 研修受講資格

次の1)~5)に定めるすべての要件を満たすことを条件とする

- 1) 日本国の看護師免許を有する
- 2) 看護師免許取得後、看護経験が通算5年以上である
- 3) 看護師賠償責任保険制度に加入している

- 4) 特定行為研修の受講者として、所属施設の病院長(施設長)もしくは、看護部長の推薦書を有する
- 5) BLS 講習を修了している
- 6. 定員 10名(各領域パッケージ2名程度含む共通科目受講者は最大10名とする)

#### 7. 実施日程

2023年4月	開講式
4月~8月	共通科目:e ラーニングによる講義、または対面による演習、実習など
4月~9月**1	区分別科目:e ラーニングによる講義、または対面による演習、臨地実習
9月~2024年2月	区分別科目:臨地実習(自施設での実習を基本とする)
2024年3月	修了式

- ※1 区分別科目のみの受講者は、9月で実習を終えたら、9月末で修了することができる(修了式はない)
- ※ 在宅・慢性期領域、術中麻酔管理領域パッケージについても共通科目・区分別科目の実施日程 は同様である
- ※ e ラーニングでの講義の期間中に、演習や実習、試験(科目修了試験/OSCE)のために登校日がある
- ※ 臨地実習は、選択区分数によって実習期間は異なる

#### 8. 受講の概要

- ・ 共通科目 250 時間と区分別科目は必須とする
- ・特定行為研修の指定研修機関または大学院教育機関において、共通科目を履修した者であれば、 区分別科目のみの受講も可能である
- ・ 複数の行為を選択することも可能である

# 9. 科目名と時間数

#### 1) 共通科目

共通科目名	時間数(時間)
臨床病態生理学	30
臨床推論	45
フィジカルアセスメント	45
臨床薬理学	45
疾病・臨床病態概論	40
医療安全学/特定行為実践	45
合計	250

# 2) 区分別科目

区分別科目名	特定行為名	時間数 (時間)
栄養に係るカテーテル管理 (中心静脈カテーテル管理) 関連	中心静脈カテーテルの抜去	10
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血 橈骨動脈ラインの確保	17
栄養及び水分管理に係る薬剤投与 関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正	18
透析管理関連**2	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液 透析濾過器の操作及び管理	12

※2 令和5年度開講予定(申請中)

# 3) 在宅・慢性期領域パッケージ ※令和5年度開講予定(申請中)

共通科目		250 時間
特定行為区分名	特定行為名	時間数 (時間)
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの) 関連	気管カニューレの交換	8
ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又 は胃ろうボタンの交換	16
創傷管理関連	褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊 死組織の除去	26
栄養及び水分管理に係る薬剤投与 関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整**3 脱水症状に対する輸液による補正	18
	合計	68
	総合計	318

※3 当機関は受講必須とする

# 4) 術中麻酔管理領域パッケージ ※令和5年度開講予定(申請中)

共通科目		250 時間
特定行為区分名	特定行為名	時間数 (時間)
呼吸器(気道確保に係るもの)関 連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの 位置の調整	9
呼吸器 (人工呼吸療法に係るもの) 関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更 人工呼吸器からの離脱	29
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血 橈骨動脈ラインの確保	17

栄養及び水分管理に係る薬剤投与   持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整 <sup>※4</sup>		18
関連	脱水症状に対する輸液による補正	
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与	8
	量の調整	O
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量	24
個保勤窓に係る条刑权予因産	の調整	24
	合計	105
	総合計	355

※4 当機関は受講必須とする

# II. 応募方法

# 1. 出願手続き

社会医療法人共愛会ホームページから募集要項および必要書類をダウンロードし応募する https://www.kyoaikai.com/

#### 2. 出願提出書類

- 1) 看護師特定行為研修志願書(様式1)
- 2) 履歴書(様式2)
- 3) 志願理由書(様式3)
- 4) 推薦書(様式4)
- 5) 看護師免許証(写し)
- 6) BLS 講習受講証明書(各施設による証明書可)
- 7) 受講審査料 20,000 円 (消費税含む) の振込を確認できる書類 (写し)
- 8) 受験票用写真

縦4cm×横3cm、最近6ヶ月以内に撮影した写真2枚(必ず、裏面に氏名を記入すること)

9) 受験票送付用封筒

角形 2 号封筒、460 円切手貼付、表に宛名を明記すること

- 10) 履修科目免除申請書(様式5)(区分別科目のみの受講対象者)
- 11) 特定行為研修修了証(写し)(区分別科目のみの受講対象者)

※出願提出書類につきましては、合否に関わらず返却いたしませんのでご了承ください

# 3. 出願書類提出方法

封筒の表に「特定行為研修受講申請書類在中」と朱書きの上、簡易書留で下記まで郵送または直接持 参すること

# 【書類提出先】

〒804-0092 北九州市戸畑区小芝2丁目5番1号

社会医療法人共愛会 看護師特定行為研修事務局

TEL/FAX: 093-871-6069

# 4. 出願期間 2022年12月20日(火)~2023年1月24日(月)17時必着

#### 5. 審查料納付方法

1) 受講審査料 20,000円 (消費税含む)

2) 納付期限 2023年1月24日(月)

3) 振込先

銀行名(店名)	福岡銀行 戸畑支店
預金種別	普通
口座番号	373759
フリガナ	イ) キョウアイカイトバタキョウリツビョウイン
口座名義	社会医療法人共愛会戸畑共立病院
	理事長下河邉智久

# 4) 注意事項

- ・ 受験者本人名で振り込むこと
- ・ 振込手数料は、受験者の負担とする
- ・ 既納の審査料は原則として返還しない
- ・ 金融機関の発行する利用明細書をもって領収書とする

# III. 選考方法

- 1. 選考方法 書類審査
- 2. 合格発表 2023 年 2 月 8 日 (水)※合否結果は、本人宛に簡易書留にて郵送する

#### IV. 研修受講料について

#### 1. 受講料一覧

共通科目研修受講料	(税込)	300,000 円
-----------	------	-----------

区分別科目	金額(円)(税込)	
栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連	50,000	
動脈血液ガス分析関連	70,000	
OSCE 受験料	20,000 円を含む	
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	70,000	
透析管理関連	50,000	

#### 領域別パッケージは、共通科目を含めた受講料である

在宅・慢性期領域パッケージ	565,000
術中麻酔管理領域パッケージ	655,000

※履修科目免除申請を行う場合の受講料は、別途事務局にお問い合わせください

# 2. 給付金について

当機関の特定行為研修は、一部「特定一般教育訓練講座」の指定を受けており、厚生労働省 教育訓練給付金制度が利用できます。(ハローワークでの事前手続きが必要)

給付条件や手続きの詳しい内容は、厚生労働省ホームページ(教育訓練給付制度について)または お住まいを管轄するハローワークにお問い合わせください。

# V. 個人情報の取扱いについて

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」に基づいて取扱います。ご提供いただいた個人情報は、本研修及びこれらに付随する事項にのみ利用し、他の目的には利用しません。また、あらかじめ本人の同意を得ることなく第三者に提供することはありません。

# VI. 交通アクセス



#### IR 九州(鹿児島本線)

- ・九州工大前駅出口から徒歩約 10 分
- ・戸畑駅南口から徒歩約22分

#### バス

・西鉄バス

戸畑駅停留所「5」乗車→小芝停留所下車→徒歩約5分

・西鉄タクシー(循環バス)

戸畑停留所「2|乗車→小芝停留所下車→徒歩約5分